

## 市長との意見懇談会でのご意見・ご提言

## I 市民と行政との協働のまちづくり

No	ご意見・ご提言	発言者所属団体	担当
1	アンケート結果を横ばいと見てはいけない。地域の連帯感などマイナスとなっているので、地域のために何が出来るか考えていく必要がある。	認定子ども園	総務部
2	市の車両へPRマグネットを貼り、広告収入を得てはどうか。	名寄市PTA連合会	総務部
3	移住者を呼び込むため、積極的な誘致、PR方法を検討し活動すべき。関東では移住者誘致のイベントは盛況で、定年後の生活を模索している高齢者が多くいる。	移住者	経済部
4	北海道で農業をやりたく移住した。名寄市は自然が多く、地震がなく、病院も近く住みやすい。HP等をみてもPRが積極的ではない。農業実習生の受け入れについても、より積極的に行うべきである。	移住・新規就農者	経済部
5	移住を検討している人は、インターネット環境、コンビニ、病院までの距離、普段の生活環境など、通常、HPやパンフレットに載っていないことに注目している。PRの仕方を別の視点で考える必要がある。  (例)テレビ番組はテレビ東京系列が見れない、銀行は北洋、道銀は可能だが、都市銀は使用不可など、実際生活する上での環境を移住者が欲しがらる情報を発信していくのもPRの一方法である。他との差別化。  (例)自然環境がいい、農村が広がっているなどありきたりではなく、土地の値段なども欲しい情報である。実際、茅ヶ崎から移住したが、生活する上での環境はほとんど変わらなく、優れている点は多い。	移住・新規就農者	経済部
6	人口減少食い止める方策として、学生や名寄から離れた人に名寄の魅力についてPRを上手にしていけることが必要。一番は自然環境のPRか。	商店街連合会	経済部

## II 安心して健やかに暮らせるまちづくり

No	ご意見・ご提言	発言者所属団体	担当
1	母親の悩みを相談できる機会、専門員の配置など希望したい。	子育て母親	健康福祉部
2	子育て支援センターの移動開催の検討を希望したい。	子育て母親 認定子ども園	健康福祉部
3	大学や福祉施設が多くあるので、福祉・教育のまちづくりを検討し、名寄市で運営する福祉施設があってもよいのではないかと。	福祉関係(障害)	健康福祉部
4	ヘルパーの仕事として、傾聴が求められている。話をしたい独居高齢者が多い。	福祉関係(高齢)	健康福祉部
5	子どもたちと接しやすい、母親同士が悩み解消できるような環境を推進したい。	認定子ども園	健康福祉部
6	産科、婦人科、精神科の診察室、待合室が他の診療科と分かれているなどの工夫・配慮があればよい。また、不妊治療の助成について検討してほしい。	JA青年部	市立病院 健康福祉部

### Ⅲ 自然と環境にやさしく快適で安全なまちづくり

No	ご意見・ご提言	発言者所属団体	担当
1	市内バスについて、名寄高校へのアクセスを検討頂けないか。	子育て母親	総務部
2	施設運営と公共交通について、市民が使用できて運営が成り立つので、施設間の使いやすい公共交通網の整備をお願いしたい。	文化協会	総務部
3	名寄地区と風連地区のゴミ収集方法の統一について。	JA女性部	市民部
4	都市公園同様、街区公園の草刈り等管理をお願いしたい。	子育て母親	建設水道部
5	街中に多種の並木や、体にやさしいチップ歩道があれば、街中に高齢者含めて人が集まるのではないか。	福祉関係(高齢)	建設水道部
6	道路、除雪、塩カル散布、風除柵など国道、道・市道で管理者が異なり効率が悪いと感じる。	JA青年部	建設水道部
7	交差点の除雪について、事故防止のため、町内会に見回り、除雪を委託するなど検討してはどうか。	技能士会	建設水道部
8	中心市街地活性化のためには、空き店舗利活用などが必要と思っていたが、都市計画の見直しと集客施設の必要性の考えも理解できる。	商工青年部	建設水道部
9	街中居住のため、高齢者、子ども、母親が集まれるスペースを帯広市で作っているが、名寄市でも取り組むことができないか。	審議委員	建設水道部

### Ⅳ 創造力と活力にあふれたまちづくり

No	ご意見・ご提言	発言者所属団体	担当
1	宿泊施設経営しているが、道外からの観光客は、8月はひまわり畑を目当てに来る方が多く、分散してから観光客が減っている。一か所で大規模なひまわり畑がある方が魅力があり、客を呼べる。	移住者	経済部
2	名寄は若い自衛官が多く、週末外出を楽しみにしている訳だが、風連は顕著で、日曜日休業している店舗が多い。また、進んで街に出たくなるような場所があればよい。	自衛官	経済部
3	地元企業は価格競争だけでなく、アフターサービスなどの付加価値をつけるなどして、地域と連帯感を持つ必要があると思う。	認定子ども園	経済部
4	初期投資も含めた新規就農者支援策。	JA青年部	経済部
5	技能士検定の補助金は道内でも珍しいのでありがたい。市外業者の参入に歯止めをかける制度の検討が必要。	技能士会	経済部
6	商店街に駐車場がないなど、商店街で商売する必要性が薄れている。付近に人が住んでいるか、集客施設あるかが重要。昔は駅中心だったが、人が集まるものを街中に集める必要がある。	商店街連合会	経済部
7	街中に駐車場を誘致しても客が増えるわけではないデータがある。欲しいものがあるかが勝負でお店の努力が必要である。	商工青年部	経済部
8	空き店舗活用支援制度を1年から3年へ延長してはどうか。3年あれば光が見えてくる可能性があるが、1年では期間が短いのではないか。	商工青年部	経済部
9	繁忙期は酪農ヘルパーの農家版があれば助かる。新規就農希望者等の研修とかたちでも、人手を増やせる方法が欲しい。	JA青年部	経済部

10	市街地に居住が難しいのであれば、一時的な集客施設・方法を検討し、その後は商店街の努力が必要である。	商店街連合会	経済部
11	高齢者の街中居住のための環境、集客の仕組み、仕掛けは民間の経営感覚がないと問題が生じると思う。行政は支援制度作成や準備をお願いしたい。	商工青年部	経済部
12	名寄市内の業者に仕事が回るよう、新築助成制度等検討してほしい。	技能士会	経済部

## V 心豊かな人と文化を育むまちづくり

No	ご意見・ご提言	発言者所属団体	担当
1	ジャンプ台等冬季スポーツ施設は、素晴らしいのでスポーツ合宿等の誘致に力を入れるべき。	自衛官	教育部
2	体育協会所有の貸し出しバスがなくなり、負担増となった。市の貸し出しバスなど検討してほしい。	子育て母親 名寄市PTA連合会	教育部
3	夏はヘッチャランドや北国博物館の子どもの教室があるが、冬はないので、天文台活用含めて検討していただきたい。	子育て母親	教育部
4	大学生と市民の交流や、大学生ボランティアによるスポーツ、学習の指導等、大学の活用拡大を検討していただきたい。	子育て母親	教育部
5	天文台の閉館時間が早い。星を見るのは夜暗くなってからなので、開館時間を遅くしてもいいので、夜遅くまで営業していただくと利用しやすくなる。	移住者	教育部
6	名寄のスキー環境は大変よく、近年名寄出身者が全日本代表にもなっている。今後とも環境の整備を続けて頂きたい。	スポーツ少年団指導者	教育部
7	文化団体育成の為に、公共施設の利用料について、免除・減免について検討できないか。	文化協会	教育部
8	料金は受益者負担は妥当であるが、施設利用料負担が、活動や大会開催に影響がでないよう、年間パスや減免措置などの検討もお願いしたい。	スポーツ少年団指導者	教育部
9	市街地に人が集まるように南広場にサッカー場を、健康の森の芝整備についてもお願いしたい。	スポーツ少年団指導者	教育部
10	市外に宿泊し、スポーツ施設の利用は名寄市というものが見られるので、市民、市内宿泊者以外についての利用料について検討願いたい。	スポーツ少年団指導者	教育部
11	使用料含め、名寄と風連の格差があると問題になるので統一の徹底を。	社会教育委員	教育部
12	ホテル目撃情報があり、調査を行い、できれば街興しに繋げられれば。	スポーツ少年団指導者 社会教育委員	教育部
13	施設は利用者の有効利用の視点も必要になる。施設(文化・スポーツ施設)維持は利用者が負担するのは当然で、しっかりとした管理により利用者も増える。子どもたちのために良いものを残す必要がある。	審議委員	教育部
14	市民講座のPRの仕方、当事者・団体でPRするのは当然であるが、工夫が必要だと感じる。	社会教育委員	教育部
15	PTAで活躍している人に多方面で活躍いただく為、人材バンクを検討してはどうか。	名寄市PTA連合会	教育部
16	市民と大学の連携により交流をもてるように。大学図書館と市民図書館の一元化について検討を。	スポーツ少年団指導者	教育部

## 市長との意見懇談会開催状況

1. 開催日 平成23年6月9日・13日・14日 (3日間)
2. 開催時間 18:30～20:00
3. 開催場所 名寄市役所名寄庁舎 4階大会議室
4. 出席団体  
9日 転入者・福祉関係団体  
13日 経済関係団体(商店街連合会・商工青年部・農業関係者・技能士会等)  
14日 文化・スポーツ・教育関係団体
5. 出席審議委員 会長、副会長、関係専門部会長
6. 市出席者 市長、副市長、教育長、関係部長
7. 開催形式 座談会形式で開催